

広 報 広 聴 委 員 会 会 議 録

招 集

令和元年9月27日（金） 午前10時 議会委員会室

出席委員（7名）

（委員長）奥 岩 浩 基 （副委員長）前 原 茂
安 達 卓 是 石 橋 佳 枝 伊 藤 ひろえ 稲 田 清
岩 崎 康 朗

欠席委員（1名）

国 頭 靖

出席した事務局職員

先灘局長 佐藤主任

協議事件

- ・市議会だより（59号）の表紙写真の選定について
- ・議会報告会について
- ・その他

~~~~~

### 午前9時58分 開会

○奥岩委員長 広報広聴委員会を開会いたします。

国頭委員から欠席の申し出がありましたので、御報告いたします。

それでは、はじめに、市議会だより59号の表紙の選定について協議をいたします。

委員の方々の御意見をお願いいたします。順番によろしいですか。

石橋委員。

○石橋委員 2つしかなくてちょっと寂しいんですけど、前回の分からも選んだらという声が今挙がってまして、それにちょっと従って、イチョウがいいんじゃないかと思いました。

○奥岩委員長 今、石橋委員から今回、表紙の応募が2件あったんですけど、時期的なところも加味いたしまして前回の6月28日の時の広報広聴委員会の際に選定させていただいた15の写真とイラストがあったんですけど、こちらのほうも参考にしてもどうかという意見でしたが、皆さんいかがでしょうか。事務局に用意をしていただいたんですが、今回の1、2と前回6月28日の1から15の、前回選定したカヤックはなしにいたしまして、16候補の中からお選びいただければと思います。ちょっとお時間取ったほうがよろしいですか。

伊藤委員。

○伊藤委員 委員会なので整理をして、今回は59号の表紙写真を応募して、これを審議して、これがちょっと選定するには少し乏しいなというところを皆さんに諮られてから、以前のやつにいくというふうにしたほうがいいんじゃないかなと思います。

○奥岩委員長 はい。じゃ、そうしましょう。よろしいですか、皆さん。

〔「はい」と声あり〕

○**奥岩委員長** では、先ほど石橋委員の御意見がありまして、過去の分からということですが、皆さん御賛同いただいているところですが、今回59号の表紙選定ですので、応募の方、2名いらっしゃいますのでまずはそちらのほうから選定させていただきたいと思います。

では、案が2つございますが、皆様の御意見をお願いいたします。

前原委員。

○**前原委員** 個人的には1がいいです。2はちょっと、朝日かもしれませんけども、58号とかぶっているような気がするのと、ちょっと意図的な写真に感じてしまって。1で。

○**奥岩委員長** 岩崎委員。

○**岩崎委員** 私も、実は1を一押しです。12月ということなので、クリスマスというイメージもありますし、きらきら輝くという宝石のようなイメージ。

（「あ、そうか。12月か。」と石橋委員）

そうです、12月です。それで、城山からのパノラマというのは、本当に我々は宝だと思っていますので、これがいいなと思っています。

○**奥岩委員長** 稲田委員。

○**稲田委員** 同じです。1と2からということであれば、1。城山からというアングル、夜というのがイコール暗いというイメージが立ってしまうかもしれませんが。まあ、あれもこれも言いますと、じゃ何がいいのかということに落ちかねないので、この2つだったら1ということ。以上です。

○**奥岩委員長** 安達委員。

○**安達委員** 同じです。僕は、1か2かどっちかっていったら、1です。ただ、勘違いしてたんですけど、11月号かなと思ったんで、ああと思ったんですけど、12月ですね。それでも1がいいです。

○**奥岩委員長** 伊藤委員。

○**伊藤委員** 自分で言っていてなんですけども、2はちょっと違和感が、何か議会だよりの表紙にしては少し違和感があるのかなと思いますし、1は夜景としては素敵でいいのかもしれないですけど、議会だよりで、思わず取って開きたくなるというふうなところで見れば、大山町にも学びに行ったときに、やっぱり誰か人がいないとちょっとインパクトに乏しいなというようなところもあるので、今回は私は該当なしということで、やっぱり以前のものをらせていただいたほうがいいのかというふうに思っています。

○**奥岩委員長** 石橋委員。

○**石橋委員** 2番は、やっぱりちょっとわざとらしいポーズかなという感じがするのと、1番はちょっと寂しいなど。空がもうちょっと少なく、例えば夜景がもっとあるとかであれば、もうちょっとにぎやかなんだけど、表紙にしてはやや寂しいんじゃないかなというふうに思います。

○**奥岩委員長** となると、1か2ですと……。

○**石橋委員** 1です。

○**奥岩委員長** 私は、1ですね。時期的なことを考えて、クリスマスのイメージだということもありましたし。そうすると、こちらのほうが冬としてはいいかなと思います。

いま、伊藤委員のほうから該当なしというような意見もございましたし、石橋委員も先

ほど来から言っておられますが。表紙の選定ですが、今回1、2からの選定でよろしでしょうか。それともほかの、先ほど言いました6月のものからもあわせて選定と、まずはそこを皆さんにお諮りしたいと思います。

前原委員。

○**前原委員** 事務局に聞きたいんですが、1はトリミングはできますか。例えば、空の配分が多いのでトリミングをして、拡大というかもちょっと大きめにしてもらおうと光が多くなって、画像的にそれが耐え得るかどうかというのが知りたいんですけども。

○**奥岩委員長** 事務局、お願いします。

○**佐藤議会議務局主任** トリミングは可能だと思います。

○**前原委員** 画素的には。

○**佐藤議会議務局主任** 十分だと思いますが、どこまでっていうのはあるんですけど。

○**安達委員** 例えばですけど、切っちゃって、上も切る。

○**石橋委員** そうですね、空を半分ぐらいにすると、絵がにぎやかかなと。これだと空があんまりにも大きいし。それであればいいかなと思います。

○**奥岩委員長** 佐藤さん。

○**佐藤議会議務局主任** 実際に、ちょっとここで試しようがないので、とりあえず、できるだけ空の配分を少なくということで、業者さんと相談させていただいて。ちょっと、こちらでおまかせということでもいいでしょうか。

○**奥岩委員長** はい、今御意見ありましたけど、先ほどの中で1がほぼ全員ということで。伊藤委員。

○**伊藤委員** それでしたら、1で結構です。でも、前回の分も、これにちょっとグリーンはないかなと私は思うんですね、周りの色が。なので、この夜景だとしたら、夜景にマッチしたようなこのカラーをしていただきたいなと。

(「12月であるとするれば、かなり白ですっきりまとめるとか。あんまりごちゃごちゃじゃないほうがいいな。」と石橋委員)

○**奥岩委員長** 事務局。

○**佐藤議会議務局主任** 今、緑なのは、年度ごとにカラーを決めているところなんですけど、それは必ずしもそれでないといけないということはなくで……。

(「いや、ちょっとそれは。」と伊藤委員)

○**奥岩委員長** 伊藤委員。

○**伊藤委員** それは、いろんな写真がある中で決めて違和感があったりするよりか、やっぱりこのときは白ですっきりして、きれいだったと思うので、やっぱり写真に合わせたカラーを選定していただきたいなと思います。もし、それがこの委員会でちょっとでも見られる、選定できるっていうような場面があるとありがたいなと思います。ちょっと、この写真にこの緑は少し、何か私の中ではなかったなというふうに思います、済みません。カラーはちょっと考えていただきたいなと思います。

○**奥岩委員長** 表紙の、このことについての御意見がありましたら。皆様いかがでしょうか。

○**稲田委員** 個人的にその淵の部分の色にこだわる意思はないので、伊藤委員がそうおっしゃれば、それを私は尊重してほしいと思います。

○奥岩委員長 はい、事務局。

○佐藤議会事務局主任 何色がいいかを協議していただけますか、そしたら。

○奥岩委員長 変更は可能ですよね。

伊藤委員。

○伊藤委員 それは、やっぱりいろいろ見てみないとわからないなと思いますので、それは、例えば白だととっても寂しい感じになるんだと思うんですよね。

○稲田委員 合わなくはない。

○伊藤委員 合わなくはないですけど。

○岩崎委員 ちょっと、佐藤さんに質問。色が大体年度ごとに決まっているとおっしゃいましたが、3月号、6月号、9月号、12月号はどんな色で決まっていたんですか。

○前原委員 グリーンで。

○佐藤議会事務局主任 今のグリーンです。

○奥岩委員長 本年度がグリーンで。

○岩崎委員 本年度がグリーン。年度でもうグリーンで統一しようと。じゃ、12月もグリーンでいこうかという腹であったと。

○佐藤議会事務局主任 そのままでいけばそうなりますね。綴ったときに年度ごとにカラーが……。

○石橋委員 ああ、そっか、そっか。

○稲田委員 それはあるかもわからん。

○岩崎委員 ああ、そうなんだ。発刊ごとの色が、例えば4つの季節に分かれてみたいないメージではなかったんですね。

○佐藤議会事務局主任 なかったです。ずっと、何十年も。図書館とか本棚に並べたりとかするとき、綴じたりとか、年度ごとにわかりやすいのかな……。

○岩崎委員 ああ、そういう意味合いで。

○佐藤議会事務局主任 ということなのかなと個人的に思っていましたけど。だけど、それに縛りがあるわけでも何でもないの、それは自由に決めていただいてもいいと思います。

○伊藤委員 本来なら、業者が提案するべきかなと思いますけれども、まあそれが無理だったら私が今度のときまでに、早い段階でちょっとつくって提案してみたいと思います。

○石橋委員 はい。いいんじゃないでしょうか、それで。

○前原委員 一任します。

○奥岩委員長 それでは、表紙についてですが、1の「城山から見える街の喧騒が聞こえる米子の夜景」で、画像をトリミングした状態で空の部分を減らして、形に関しましては業者さんにおまかせ。表紙の周りの、今緑でしているところなんですけど、こちらは写真に少しそぐわないのでないかということでしたので、伊藤委員のほうから後ほど提案があるということで、皆様それに一任という形でよろしいでしょうか。

〔「はい」と声あり〕

○奥岩委員長 次に、議会報告会について協議いたします。

資料をごらんください。議会報告会に関する意見といたしまして、5月の当委員会での意見を取りまとめていただいたものになります。

まず、今年度、議会報告会を企画するに当たって、あり方の検討、開催方法、開催時期、

広報の仕方等々、協議をしないといけないところがあるんですが、まず皆さんの御意見を伺いたいのひとつと、あとは会派に持ち帰っていただいて、それぞれの会派の集約した意見を次回の委員会でしっかりと話がしたいと思いますので、よろしく願いいたします。

今、持ち帰りと言ってしまったので、意見がこの段階で出ないかもしれないんですが、5月の広報広聴を踏まえて、今、御意見がある委員がいらっしゃるここで共有していただいて、その後、会派に持ち帰っていただきたいと思いますので。

岩崎委員。

**○岩崎委員** この資料で、前の協議の分を踏まえて、開催時期なんです。着目したのは、確かにそうだよなと思ってまして、4月はちょっと無理やり感があったもので、前回。たしかに自治会もそれぞれに忙しいところなんだろうなとするならば、じゃ何月ということになるんですけど。果たして、年明けの1月、2月なのか、はたまた12月なのか、もうちょっと時期をずらして5月とかなのか。その辺のところ、ある程度共通認識を持っておいたほうがいいのかと思うんですが。もし、協議ができれば、ちょっと提案したいと思いますが。

**○奥岩委員長** 稲田委員。

**○稲田委員** まあ、忙しいという理由がつくと何かにつけて忙しいが始まるかなとはありますが、今の4ブロック分けているというのは自治連合会の組織がそのように分けられているので、より地元密着型で説明に行こうとなった場合はそのくくりになるので、自治連合会を支えているのは各自治会なので。意見としては、ごもっともな部分もあると思います。ですから、これを単に否定するわけではないんですが、その上のほうで開催方法の真ん中の後段で、「自治連合会のブロックで4班に分けるのではなくて、高校生であるとか、職種を決めて」という部分も話をしておりまして、4ブロックは実は開催要綱に、第4条か、その上の第3条では班の数は4ということで、これが足すと要は市内4ブロックに分けて1班ずつという、今のルールがこういうところで反映されているんです。だから、根本から変えるというのはちょっと言葉が行き過ぎてますけど、そちらが変わるとこの開催時期も変わってくるかもしれないし、だからその点も含めて、各会派持ち帰りということでもいいんじゃないですかね。時期は、忙しいを理由にすると難しいなというのと、雪っていうのがありますんでね。1月、2月は、万が一雪が降ったときがあれですし。本来ならば、議会として何を一番報告、伝えたいかという、その合う季節がいいとは思っていますよ。だから、8月の暑い時期でも、この時期が一番いいんだっていうんだったらそこでもいいんですけど。とは言え、来られる方の都合もあるので。済みません、いろんなことを言ってしまいましたけど。ということで、持ち帰りの際にそこも意識されて、議論されたものを次、持ち寄りましょうということでいかがでしょうか。

**○奥岩委員長** 伊藤委員。

**○伊藤委員** 1回目は11月開催で、2回目の4月開催になったのは、改選があったのでそこまでずれ込んでしまったというような、私は認識なんですけれども。市民の皆さんが来やすい時期というのをやっぱり一番にしつつ、時期については考えたほうがいいのかというふうな、私は考え方で見てもらいたいなというふうに思います。

**○奥岩委員長** 岩崎委員。

**○岩崎委員** もうちょっと整理すべきが、今、伊藤委員がおっしゃった11月っていうの

も、現実論としてかなり、今もうここまで来てるんで、ちょっと厳しいだろうなど、正直思います。今年内だったらちょっと厳しいかなと、準備が。となると、我々のこの任期が来年の6月末までとするならば、あんまりそうないよねっていうのがまずあるので、しっかりそこは持ち帰って、開催時期もズバリいつ頃というところをある程度調整を図りたいなと思いますし。それから、これは議長からのコメントというか議長の感想的な話なんですけど、一度皆さんにはお伝えをしておいたほうがいいじゃないかなと思うんですが、渡辺議長としては、やっぱり4ブロックやって、報告会、今のスタンスをやってみて、まず第1回目は前期のときに1回やりました、今期、新たな議会になって1回やりました、せめてもう1回やったぐらいである程度集約をして、情報集めをして、次なる手を打たれるべきなんだろうなというのは、私見として思っておられるみたいですが。一応お伝えしておきます。チャレンジもしたい気持ちも当然あるでしょうし、皆さんも持っておられるんでしょうけど、新たなこういう枠組みでやってみるのもいいだろうというのもあるんだろうけど、議長は自分の私案としてはそういうふうに思っておられる。まあ、でもそうはいっても委員さんがそれぞれ協議されて、次なるステップを考えられれば、それはそれで尊重しますよという話なので、という意見でございました。一応お伝えします。以上です。

**○奥岩委員長** 石橋委員。

**○石橋委員** 任期中にやろうとすると、もう本当はないので、11月は無理だし、12月は議会だし、1月、2月は雪があるし。3月、4月、5月しかないんだけど、3月は年度末だし、4月は年度初めで、私たちも忙しいけど一般的にもまあ割といろいろ入って来て忙しい時期なので、そうすると5月、まあ余り後になるとまとめができんなどという感じで、困ったなと思うんですけど。そういうことで言うと、やっぱり4月当たりというのは考えられるところなのかなとか、まあ5月の連休明けぐらいにするのかなとかね、そんな感じでしょうか。

**○奥岩委員長** 伊藤委員。

**○伊藤委員** さっき岩崎委員がおっしゃられた次の段階の、今の報告会ではなくてというのも視野に入れて会派ごとに話し、集約ですか。

**○奥岩委員長** 今、御意見ございましたが、協議内容といたしましては本年、この委員の皆様が任期中の議会報告会についてということですので、そこまでは考えていなかったんですが、その他の事項として今後について協議されたりということでもよろしいですか。

岩崎委員。

**○岩崎委員** 僕は、今のこの協議の内容で協議すべきだと思っています。議会報告会についてですから、議会報告会をやるのかやらないのか、やるんだったらそういうふうにするのか、時期がいつなのか、どんな形でしましようかということも、この任期中に我々の責任で詰めていかなきゃいけないので。ということは、逆算するとそんなに時間がないですねっていう話です。その辺も含めて、持ち帰っていただいて次回協議ということという提案でございます。

**○伊藤委員** じゃ、確認ですけれども、前回の議会報告についてもテーマごとにしたほうがいいとか、常任委員会ごとにしたほうがいいとか、いろいろな様々な意見が出ていたけれども、今回3回目も、基本は議会報告会の開催要綱に則ってやっていくということで、あと開催時期だとかいろんなテーマだとかを会派で考えてくるっていうことでいいん

ですか。

**○奥岩委員長** はい、基本的なスタンスとしては要綱に則って、今回開催をするということで、持ち帰りで御協議、御意見集約をいただければと考えております。で、5月の当委員会が出ました意見を加味しながらお話しいただければと思います。

先ほど、岩崎委員から御提案があった部分に関しましては、今回の広報広聴委員会での議会報告会が終わった後に、また結果を集約をしてということでしたので。他に御意見があれば、今伺っておきたいですけど。先を見据えて今回について動きたいということであれば、御意見を伺っておいてもやぶさかではないですが。

稲田委員。

**○稲田委員** 要は、現行どおりを、今年度が3度目になるのでそれはそれで行って、出てきた情報や意見、感想をもとに翌年度にリニューアルするならリニューアルするというところで、もし合意が皆さんと取れば、その流れだけは確認すれば。要は、逆を言えば簡単に、今年度はリニューアルしませんよと。リニューアルと言うとちょっと、抜本的には変えませんかという確認ですよ。要は、来年の、おそらく4月か5月かなと思うんですけども、それが終わったら、この5月に出されているこれに則って、プラスして令和2年の4月か5月に行われるであろう、要はこのメンバーの意見を最後は次年度に送るということですよ。

**○岩崎委員** そんな感じだと思います。

**○稲田委員** わかりました。

**○奥岩委員長** では、皆さん、共通理解といたしまして、今回の委員会任期中も報告会を開催するというので、持ち帰って御協議をいただきたいです。内容といたしましては、開催の方法、時期について、あとはちょっと課題になっております広報の仕方ですとかそういうところ、御意見がありましたら、持ち帰ってお願いしたいと思います。時期につきましては非常に悩ましいところではあるのですが、それぞれ御意見があると思いますので、お願いしたいと思います。

その他、ございますでしょうか。

伊藤委員。

**○伊藤委員** 米子高専との意見交換会の際に、これは前の市議会だよりですけれども、この表紙にQRコードを大きく載せてもらおうと、それでみんな読み取るんだというふうにおっしゃって、その意見は反映させてもらいたいというような御意見だったので。

**○前原委員** ホームページ、QRコードは。

**○伊藤委員** ここの表紙にちょっと大きめにQRコードを載せてもらいたいというふうに。そうすると……。

**○前原委員** ホームページに誘導すると。

**○伊藤委員** そうです、そうです。そうすると、この紙面を若い方たちはこういうふうに広げるのではなくて、QRコードを読み取って自分のスマートフォンだとかそういうので見るとさうです。

**○奥岩委員長** QRコードで議会だよりのところにダイレクトに飛ぶのか、市議会のホームページに飛ぶのか、どっちですか。

**○伊藤委員** 市議会だよりに。

○**奥岩委員長** 市議会だよりにダイレクトにいくと。

○**伊藤委員** はい、そうです。というふうにおっしゃられたので、できれば反映していただきたいなと思います。

○**奥岩委員長** 事務局、それは可能でしょうか。

○**佐藤議会事務局主任** はい。今、持っておられますけど、後ろの表紙にのせてるんですけど、それが今市議会のホームページに飛ぶようになってるんですけど、それは残したままですか。表紙は議会だよりに飛ぶもので、後ろも議会だよりに飛ぶものにしたほうがいいですか。

○**伊藤委員** 私もこれは学生さんたちにお伝えしたんですよ、ここにありますよと。いやいや、はぐってみたりとかしないんですっていうふうに言われたんですね。なので、この表紙にあれば、どっかにおいてあるのをそれを読み取ってそれで見るとさそうです、自分が見たいときにね。そういうふうにおっしゃられました。可能なら、若い方が1人でも2人でも多く見ていただけることにつながればと思いますので、反映していただければなと思います。

○**岩崎委員** やれることならやってみたほうがいいんじゃないでしょうかね。

○**稲田委員** 全くそれでいいと思いますけど、であると広報よなごはどうなっているのかなど。ここで決めるものではないんですけど。そこまで意識してないので。広報よなごに載ってるんだったら、議会だよりにQRコードがあってもいいのかなだけど。それはいいか。

○**奥岩委員長** 発言してもいいですか。

〔「はい」と声あり〕

○**奥岩委員長** 個人的に今ふと思ったんですけど、広報よなごの話が出ましたが、広報よなごは表紙がすごくきれいにつくってあるんですけど、最近のああいうフリーペーパーと違ってなるべくシンプルにつくってあると思うので、情報が多すぎるとごちゃごちゃして余計手に取らないのかなっていうような懸念はあるんですけど、その辺、皆さんがオーケーであればQRをつけたほうが、試したほうがいいというのであれば、可能でしたらやっていただきたいなと思うんですけど。

○**岩崎委員** 可能でしょう。

○**前原委員** やればいいんじゃないの。

○**奥岩委員長** ほか、事務局。

○**佐藤議会事務局主任** 先ほど、伊藤委員さんから表紙を提案したいということをおっしゃったんですけど、一応議会だよりの原稿を11月の初めにはもう業者さんにお渡ししないといけないので、10月の閉会中の委員会あたりで1回広報広聴委員会を開催させていただいてもよろしいでしょうか。

○**岩崎委員** よろしいです。10月の中旬ぐらいですね、閉会中の委員会。

○**佐藤議会事務局主任** またお知らせします。

○**稲田委員** ということは、先ほどの持ち帰りのやつも10月の中旬が締め切りになるという発想でよろしいでしょうか。

○**奥岩委員長** 皆様よろしいですか。

○**石橋委員** そうしとかなないとあとの準備が。

○伊藤委員　そうですね、準備がね。

○奥岩委員長　では、今、稲田委員から御提案ありました、今回の持ち帰りの案件に関しましても10月の閉会中の委員会で同時にお願いしたいと思いますので、お願いいたします。

〔「はい」と声あり〕

○奥岩委員長　ほか、ございますでしょうか。

事務局、よろしいですか。

○佐藤議会事務局主任　はい。

○奥岩委員長　それでは、以上で広報広聴委員会を閉会いたします。

**午前10時30分 閉会**

米子市議会委員会条例第29条第1項の規定により署名する。

広報広聴委員長 奥 岩 浩 基